

令和5年度 事後評価シート

施策	4 性別に関わりなく活躍できる雇用環境の整備
K G I	<p>①一般労働者における男性と女性の基本給与額の差</p> <p>【基準値】65.2千円（令和3年）【目標値】48.2千円</p> <p>〔参考指標〕雇用環境と賃金に満足している女性の割合</p> <p>【基準値】24.8%（令和4年）【目標値】31.6%</p>

【細施策シート】

【細施策シート】							担当部局		保健福祉部							
細 施 策		4-1	労働時間の増加・フルタイム労働者の増加				施策KGI		①							
K G I		男性の1人当たり平均月間労働時間を100とした場合の女性の労働時間の割合														
		KGI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		時点・期間	R3年12月31日		時点・期間	R5年12月31日		時点・期間	R6年12月31日		時点・期間	R7年12月31日		時点・期間	R8年12月31日	
		現状値	81.4	%	目標値	84.1 %		目標値	85.4 %		目標値	86.8 %		目標値	88.2 %	
					実績値	80.8 %		実績値	%		実績値	%		実績値	%	
					達成率	96.08 %		達成率	%		達成率	%		達成率	%	
					判定	未達成		判定			判定			判定		
5 年 度	要因分析 【必須】		女性の正社員の割合は年々増えているものの（H29：45.2%→R4：48.4%）、いまだ男性の正社員の割合（R4:80.8%）に比べると低く、労働時間の男女間格差を縮めることにはつながらなかった。													
	改善の方向性 【必須】		令和5年度より新しく制度を開始した「ひめバス宣言事業所認証制度」の推進により、男女ともに働きやすくやりがいを持って就業継続できる企業が県内に拡大しつつあること、男性の家事参画や育休取得支援の事業展開により、男性の育児取得や家事シェアが促進されていることから、女性の非正規から正規への雇用転換等も期待できるため、より一層取組みを推進する。													